

# みんなのギカイ

2026年3月議会



## CONTENTS (もくじ)

令和8年度一般会計予算に対し附帯決議	02
宇陀市立病院事業特別会計予算、 さんとぴあ榛原事業特別会計予算に対し附帯決議	03
令和7年度一般会計補正予算に対し附帯決議	04
百条委員会の経過報告	05

かりじ  
獵路の桜  
水面にひらく春

# 3月定例会

## 宇陀市のこんなことが決まりました

3月定例会 3月3日～3月23日  
今回の議案は

市長提出議案	34件
専決処分の部	2件
条例の部	12件
予算の部	13件
その他の部	1件
人事の部	6件
議員提出議案	7件
発議	1件
決議	3件
選挙	3件

今号ではこの中から7つを **Pick up**

全ての議案名と結果は宇陀市ホームページをご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせください。



〈議案第21号〉令和8年度宇陀市一般会計予算

### Pick up 1

令和8年度当初予算が可決  
一般会計は203億9千万円

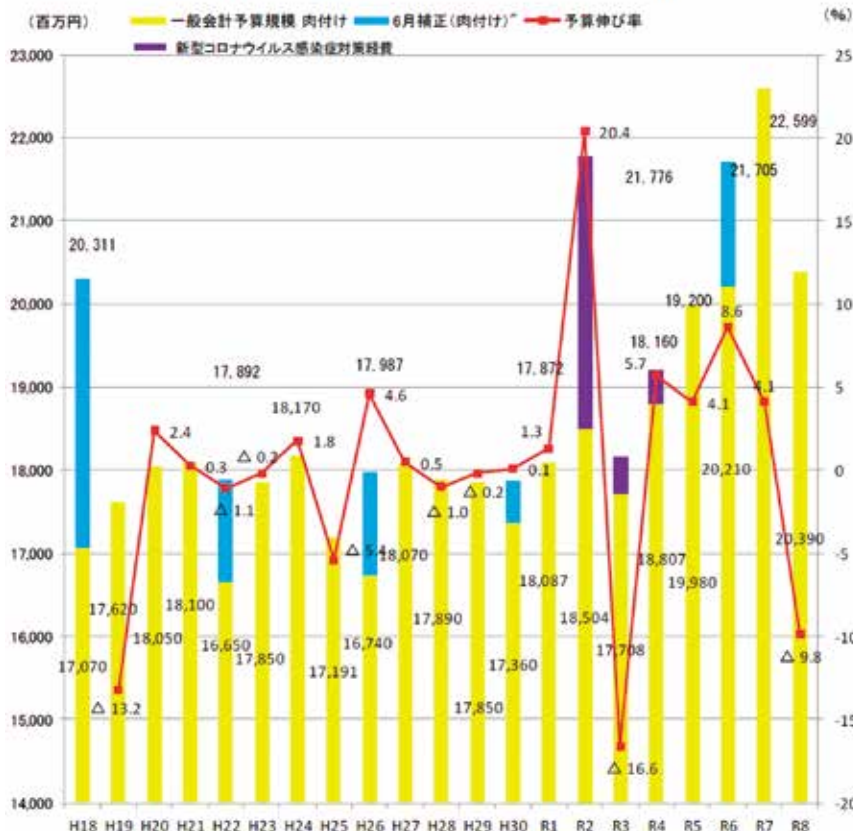
令和8年度当初予算は、市制20周年の節目を踏まえ、「未来を創るために、力を蓄える予算」と位置づけられました。厳しい社会状況の中でも、公民連携を進めながら持続可能なまちづくりを推進する内容となっております。

一般会計は203億9千万円で、前年度から22億1千万円の減額（▲9.8%）となりました。一時的に増加した予算は縮減され、財政規模は平常ベースへ移行しています。

本年度は総合計画後期基本計画の初年度として、健康・福祉、子育て支援、インフラ整備、防災、産業・観光など各分野の施策を推進します。

一方で、物価高騰や人件費の上昇により財政状況は依然厳しく、今後も選択と集中による持続可能な市政運営が求められます。

### 一般会計予算規模等の推移



こんな質問が来ました

### 【地域施設の再編（ぬくもりの郷等）】

**Q** 施設再編の経緯と住民への説明状況について伺います。

**A** 中央保健センター移転を契機に検討してきたもので、自治会協議等を行いながら進めています。

**Q** 再編の方向性と説明不足への対応についてどのように考えていますか。

**A** 機能集約による複合化を検討しており、今後は丁寧な説明と合意形成を重視していきます。

### 【大宇陀文化会館の改修】

**Q** 改修の必要性と費用の考え方について伺います。

**A** 老朽化への対応として必要であり、内容を精査した上で費用対効果を踏まえ実施していきます。

**Q** 今後の施設の在り方についてどのように考えていますか。

**A** 文化拠点として活用しつつ、将来的な需要も踏まえ検討していきます。

### 【アントレプレナーシップ教育】

**Q** エストニアとの連携によるアントレプレナーシップ教育について、本市で実施する必要性と地域課題との関係を伺います。

**A** 社会課題を自ら考え解決できる人材の育成を目的とし、本市の実情に合わせた実践的な学びを構築していきます。

**Q** 対象や実施内容、学校教育との関係はどのように整理されていますか。

**A** 小学校高学年から中学生を対象に、地域や企業と連携した取組を想定し、総合学習等と連携しながら進めています。

### 【自動配送ロボット関連】

**Q** 自動配送ロボット事業の進捗が遅れている要因と現在の状況を伺います。

**A** 法制度や運用面の課題により遅れており、現在は内容整理と実現可能性の検証を進めています。

**Q** 本市で導入する意義と今後の見通しについてどのように考えていますか。

**A** 物流や移動課題への対応と新たな産業創出を目的とし、段階的な実証を通じて判断していきます。

### 【美榛苑サウンディング調査】

**Q** 美榛苑については当初、大規模改修の方針が示されていますが、現在はサウンディング調査の実施が予定されています。方針見直しの経緯と今後の進め方を伺います。

**A** 当初は大規模改修も含め検討してきましたが、施設の在り方について幅広い可能性を検討するため、サウンディング調査を実施するものです。結果を踏まえ、最適な方向性を検討していきます。

### 令和8年度宇陀市一般会計予算に対する附帯決議（要約）

#### ① ソーシャルアントレプレナーシップ人材育成事業について

当該事業は、これまでの3年間の成果と検証が議会に報告されていない。また今回の事業も詳細な説明がなされていない。よって、検証と具体的計画を議会に示し予算を執行すること。また、委託料のうち、エストニアと連携した学びの機会創出については、これまでの短期留学事業等の実績を基に、今後はエストニアとの連携ではなく、文部科学省をはじめ国内の先進的な実績を有する団体等の助言を得て実施し、委託ではなく教育委員会と緊密に連携し行政主導で実施すること。

#### ② 自動配送ロボット事業について

ロボット走行にあたり、事業成果を整理した上で、安全性、採算性を検討すること。その上で、事業の方向性と展開を議会に報告し予算を執行し、進捗状況と成果を報告すること。

#### ③ 認知症予防包括プロジェクトについて

「AMINTE」プログラムを着実に実施すること。今後は当該研究成果を踏まえ、エビデンスに基づく認知症予防プロジェクトを構築すること。地域活性化企業人制度による市独自のプラチナサロンについては、進捗状況と成果を議会へ報告すること。

#### ④ 美榛苑に関するサウンディング調査について

今後の方向性について、議会に十分な説明がなされていない。当該施設のサウンディング調査は、議会の理解と合意を得て、実施すること。

賛成討論

事業の検証と継続の妥当性を見極めることは、議員の責務です。本附帯決議は4事業の適切な方向性を求めている、附帯決議による市政の停滞はないと考えます。エストニア関連事業には1億円以上が投資されていますが、これまで認めてきたから今後も継続すべきとは限りません。自動配送ロボット事業は、安全性・採算性に課題があり、不確定要素も多いため、十分な検討と報告を求めます。市独自事業の認知症予防事業では、進捗報告を求めます。数百万円の費用を伴う美穂苑のサウンディング調査は、方向性変更の説明を議会に行った上で実施すべきです。

反対討論

本附帯決議は、複数事業について議会への報告や見直しを求めています。その内容は行政の執行権に過度に踏み込み、市政運営に影響を及ぼすおそれがあります。ソーシャルアントレプレナーシップ人材育成事業では予算修正を伴う内容となり、一時不再議の原則に反します。また、自動配送ロボット事業などは実証を重ねる性質上、過度な事前制約は柔軟性を損ないます。認知症事業や美穂苑の調査も本来は執行機関の責任で進めるべきです。議会は監視と評価に徹し、行政の裁量を尊重すべきであり、本附帯決議には反対します。

〈議案第28号〉 令和8年度宇陀市立病院事業特別会計予算  
〈議案第29号〉 令和8年度宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算

Pick up 2  
令和8年度の公営企業会計  
に対する附帯決議

市立病院および介護老人保健施設さんとおぼ榛原の経営状況が厳しい中、建設改良事業の実施にあたり、優先順位の明確化と経費削減、契約の透明性確保が求められています。事業の必要性の精査と、議会への説明責任、適正かつ効率的な事業執行を求めました。

■附帯決議（要約）

〔市立病院〕

厳しい経営状況を踏まえ、患者用通路整備事業については、議会の理解と合意を得て予算を執行すること。また、その他の建設改良費については、緊急性の高い事業を優先し、経費削減に最大限努めること。契約にあたり複数社から見積りを徴収し、可能な限り入札により実施、必要に応じ、事業内容を議会に報告すること。



全文はこちら

〔介護老人保健施設さんとおぼ榛原〕

厳しい経営状況を踏まえ、空調設備改修工事については複数社から見積りを徴収し、入札により実施すること。契約後は、工事内容について議会に丁寧な報告すること。



全文はこちら

〈議案第17号〉 令和7年度宇陀市一般会計補正予算（第8号）

Pick up 3  
令和7年度補正予算が可決

こんな質問が出ました

Q 国庫支出金が減額となっている事業が多数ありますが、その理由は何ですか。

A 事業の不採択や実績見込みの減少により、当初見込みとの差が生じたため減額となったものです。

Q 繰越明許費について、どのような事業が対象となっていますか。

A 事業の進捗や用地調整などにより年度内完了が困難な事業について、翌年度へ繰り越すものです。

Q 榛原こども園整備事業に関する繰越の理由は何ですか。

A 住民説明・地域調整の遅れにより工事が年度内に完了できなかったためです。

Q 榛原こども園建設事業の国の補助金は、当初11億5600万円でしたが、4億6000万円に減額されています。乖離が大きい理由は何ですか。

A 国の採択状況と事業の見直しにより、県内市町村のほとんどが補助率約35%へ減額となったためです。不足分は過疎債で対応しました。交付税措置があります。

① 榛原ごども園について

都市構造再編集集中支援事業補助金に関して、有利な補助金の取得に向けた説明が議員に対して繰り返されてきたものの、満額の補助金確保が困難であることが判明した時点で議会への報告が行われず、その結果、大幅な補助金の減額が市財政に影響を与える状況となった。このような事態を防ぐため、今後は公的補助金について当初の想定から大きく変更が生じる場合には速やかに議会へ報告し、十分な説明責任を果たすことを求める。また、ごども園整備事業において工事が未完となった原因は、住民への説明が不十分であったことによる。今後は園児の安全確保と運営への配慮を優先し、地元住民と十分な調整を図ることを求める。

② DX推進事業費について

公募を実施せずに事業が取りやめとなり、結果として国費690万円を返還する事態に至った。今後は、事業を実施する際には返還などの不利益が生じないよう、万全の体制で取り組むことを求める。

③ 美榛苑修繕事業について

これまでの大規模改修方針と次年度予算における対応との整合性が明確でない。今後は、整備方針および事業の方向性について議会へ十分な説明を行い、透明性の高い事業運営を目指すことを求める。

〈議案第12号〉 宇陀市阿騎野農産物加工場条例の廃止

Pick up 4

宇陀市阿騎野農産物加工場が廃止されます

平成17年より、大宇陀守道小学校跡地では、宇陀市阿騎野農産物加工場として農産物の粉末加工事業が行われてきました。

しかし、指定管理者である農事組合法人阿騎野農産物加工組合が経営難となり、施設は閉鎖されます。これに伴い、本条例を廃止します。

Q 加工する機械の損傷が激しく、修理に多額の費用がかかるため、操業を停止し、そのまま廃止に至ったという経緯に間違いはないでしょうか。

A 機械が壊れているため廃止しました。

Q 今後、農産物加工場での粉末加工を行わないという認識でいいでしょうか。

A 経営状況から考えて、多額の費用を投入して加工場を維持するということは現実的でない判断をしています。



〈議案第15号〉 宇陀市消防団条例の一部改正  
〈議案第16号〉 宇陀市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

Pick up 5

国の基準の見直しに対応し消防団員の補償を充実します

消防団員の処遇改善のため、報酬と補償の見直しを行いました。

報酬については、国の基準に合わせ、副分団長を43000円から45500円、班長を30000円から37000円、団員を28000円から36500円へ引き上げます。

また、公務災害時の補償についても基準を見直し、補償基礎額の引き上げや、消防作業従事者の補償額の最低額を9700円から10000円、最高額を14500円から15000円へ引き上げます。

Q 今回の改正は宇陀市独自ではなく全国的な消防団員の待遇改善という認識でよいでしょうか。

A そのとおりです。今回の改正により消防団員の人員費などが増えますが、消防団の装備更新や備品整備などについてはこれまで通り団員の要望を幹部会や本部会で確認したうえで予算要望を行い、国・県の補助も活用しながら整備を進めていきます。

Q 改正により報酬や公務災害補償が手厚くなる一方で、消防団員の負担は増えませんか。

A 既存の保険料の範囲で対応されるため、消防団員の負担が新たに増えることはありません。

〈議案第9号〉宇陀市特定乳児等通院支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

## Pick up 6

### 4園で特定乳児等通園支援事業が開始されます

国の制度に基づき、令和8年4月から特定乳幼児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）が始まります。

こんな質問が出ました

**Q** 対象のこども園はどこですか。周知はどうしますか。

**A** 令和8年度から市内4か所のこども園で実施します。周知は3月広報及びホームページ各園でのチラシ配布です。

榛原こども園は開園直後のため4月からの運営は困難です。

**Q** 4月から実施にあたり、保護者のニーズがどこにあるか図りながらの実施となると思いますが、利用が少ない場合の運用はどうしますか。

**A** 制度上9時から11時という制限があり利用が少ない場合、保育士は他のクラスのサポートをします。



〈議案第10号〉宇陀市国民健康保険条例及び宇陀市立病院事業の設置等に関する条例の一部改正

## Pick up 7

### 市立病院が現状の診療体制に加え、国民健康保険診療施設になります

全国国民健康保険診療施設協議会に加入することになります。保健事業や医療機器整備にも補助制度の活用が可能になり、研修や人材育成の機会が増えます。

こんな質問が出ました

**Q** なぜ今までこの協議会に入らなかったのですか。

**A** これまでは急性期中心の病院で僻地医療の性格が弱く加入の必要性が低かったのですが、現在は地域医療の役割が強まり、方針転換として加入します。

**Q** 年間経費はどれくらいかかりますか。

**A** 病床数等に応じて算定され、年額約35万円程度です。

**Q** 事業への助成や医療機器の補助はどの程度ですか。

**A** これまでの保健事業も、今後は助成対象となる可能性があります。医療機器では、X線機器であれば上限約1320万円の補助があります。

## Topics

### 百条委員会が開催されました

委員会に先立ち、1月13日、2月4日、2月26日の3回にわたり協議会を開催し、設置目的の確認、運営方針の整理、弁護士からの意見聴取、調査事項及び資料照会内容の検討・精査を行いました。2月26日に第1回委員会を開催し、「資料照会の内容等の決定」を議題としました。その結果、市長及び農業委員会会長に対する通知書（資料照会）の具体的内容と回答期限を決定しました。

#### 主な照会事項

- ①令和6年6月25日から7月8日までの農業委員会に関する会議の有無と詳細
- ②宇陀市と農林水産省との打ち合わせの議事録
- ③令和6年1月1日以降の委員選任・任期に関する外部相談の有無と内容
- ④当時の中立委員等との協議状況
- ⑤農水省・全国農業会議所への出張の有無と内容

令和6年8月に予定されていた総会が招集されなかった理由、議事録の有無、令和6年1月1日以降の農地法に係る相談件数、さらに令和6年7月から11月までの総会議事録及び録音媒体の有無についても整理しました。

今後は提出資料の精査と関係者への聴取を進め、事実関係の解明に向け、慎重かつ丁寧に調査を進めます。



松浦 利久子  
議員



## 金剛市政、これまでの振り返りと今後の市政運営について

**Q** 昨年12月議会において金剛市長に対する辞職勧告決議を賛成6、反対5名で可決になりました。市長としてどのように受け止められたのかお聞きします。

**A** 議会の意思として示されたものであるということについては真摯に受け止めているところです。一方で決議の理由として示された職員採用の件につきましては制度上の整理を申し上げる必要があります。地方公務員の採用につきましては、地方公務員法に基づき、公正性を確保する観点から試験や選考の手続きが定められており、実務としては人事部局や選考委員会等により適切に実施されています。市長が個別の採用の可否や選考過程に関与することは制度上想定されておらず、今回の職員採用につきましても私自身が採用の判断や選考に関与した事実はありません。しかしながらその点について一方的な見解に基づく結論となったことは、率直に申し上げて大変残念に感じているところです。ですので、私は、市民生活を第一に考え、市政を停滞させることなく、

行政運営を着実に進めていくことが、市民から負託を受けた市長としての責務であると考えています。

## 室生地域の持続可能なまちづくりについて

**Q** 現在、市長、地域事務所長、担当部長と室生地域の自治会長や自治会代表の方々と意見交換、懇談会が定期的に行われています。これまで協議された主な内容をお聞きします。

**A** めくもりの郷、室生地域事務所、室生振興センターなど公共施設の在り方や施設再編の検討をはじめ、地域の課題であるデマンド型タクシーの地域外利用など公共交通に関すること、室生口大野駅周辺に必要な観光機能や生活機能など、地域のまちづくりに関することなど協議を重ねてきました。3つの施設再編においては振興センター機能をめくもりの郷と複合化し、めくもりの郷を残すための改修工事と、室生地域事務所の活用を検討するための耐震診断について室生連合自治会の総意として要望をいただいています。室生振興センターについては老朽化のため廃止する方向で理解を得ています。今後も地域との関係性を大切にしながら市長懇談会を継続します。



森田 明子  
議員



## 市政20周年を契機とした市民生活の安心・安全と次世代投資について

**Q** 「妊婦向けRSウイルスワクチン」の周知とプッシュ型配信による利用漏れ防止策は。

**A** 乳児が重症化する恐れのあるRSウイルスワクチンは、令和8年4月から国の制度に基づき定期接種化されます。市では母子手帳交付時の説明に加え、母子保健事業へのアプリ「コドモン」導入を検討し、適切な情報配信に努めます。また4月開設のこども家庭センターを拠点に、切れ目ない伴走型支援を継続します。

**Q** 「健幸都市」実現に向けた医療DX認知症不安ゼロに向け公民連携による早期発見・予防の具体的な仕組みは。

**A** 新たに「認知症予防包括プロジェクト」を開始します。具体的には「あたまの健康度チェックツール」の活用や、国立長寿医療研究センターの「J-MINT研究」への参加を通じ、科学的根拠に基づいた予防活動を展開します。予防と支援を車の両輪とし、研究機関や企業と連携した新しい自治体モデルの構築を進めてまいります。

**Q** 2027年末の水銀製品製造禁止を控え、道路照明や公共施設のLED化の進捗状況は。

**A** 市管理の道路照明524基については、令和7年度から順次LED化を進め、初年度で158基が完了予定です。公共施設は新設施設等で完了していますが、本庁舎は約40%にとどまっています。2030年度を目標に、優先度の高い施設から計画的にLED化を推進してまいります。

**Q** 多様な意見を可視化する「ブロードリスニング」の導入と他の情報アプリ開設の登録状況や費用は。

**A** 「ブロードリスニング」は、合意形成に有効な手法であり、市は導入に向けた情報収集を進めます。また情報発信強化のため、年額約98万円で「宇陀情報アプリ」を導入しました。現在1120件の登録がありますが、より多くの市民にご活用いただけるよう、今後も登録促進に向けた啓発に注力します。

### ● 市長統括

認知症予防や2027年問題は、市民生活に直結する重要課題です。地球温暖化対策計画に基づき、公共施設のLED化を確実に進めるとともに、最新のITツールの活用やブロードリスニングの導入検討を進めます。サイレントマジョリティの声を可視化し、正確で分かりやすい情報発信と市民参加の市政を力強く推進してまいります。



亀井 雅之  
議員



## 宇陀市の「災害への強靱化」の取組について

**Q** 防災・減災・国土強靱化を進めるため、宇陀市全域に拡大された国の直轄事業とする土砂対策関係事業全般の詳細と、今後の治山治水等に関連する計画や国・県との連携について伺います。

**A** 土砂対策はポイントではなく、流域全体で取り組む「流域治水」という考え方のもと、これまで室生地域だけで実施されていた国の事業を市長が国との協議により、令和3年度から、榛原・大宇陀・菟田野地域の市内全域まで拡大しました。

これにより、現在国土交通省紀伊山系砂防事務所において、市内4地域で10箇所の砂防事業を計画及び実施しています。

その内訳として、完了箇所数は1箇所（室生三本松砂防堰堤）で、工事施工中が2箇所（室生大野砂防堰堤 / 令和7年度完成予定と室生下田口の室生灰立川第1砂防堰堤 / 令和8年度完成予定）です。

さらに、事業計画箇所は7箇所あり、大宇陀本郷砂防堰堤は、令和7年度末に詳細設計が完了する予定です。

榛原額井砂防堰堤は、令和7年度末で幅杭設置と用地測量が完了予定です。

また、菟田野宇賀志游砂池（ゆうさち）については、日本最大級の規模として、現在事業実施に向け精査中であり、令和8年度中には事業精査結果が出る予定です。

その他、榛原萩原（西峠・鳥見山）砂防堰堤は、令和7年度末に詳細設計が完了予定で、室生三本松第2砂防堰堤は、地権者への事業説明を継続していただいております。室生三本松第3砂防堰堤は、市道と農道の拡幅が必要であるため、幅杭設置、用地測量が実施され、令和7年度末完了予定です。室生三本松第4砂防堰堤では、地図訂正作業を紀伊山系砂防事務所に行っていただいております。

加えて、菟田野地域事務所裏を紀伊山系砂防事務所が工事計画を進めていますが、隣接する東側にある松井天神社と称名寺との谷筋に幾度となく水害が発生していることから、市長はこの事案対応を国土交通省だけでなく、奈良県知事にも土砂災害防止対策の要望を行い、紀伊山系砂防事務所長・宇陀土木事務所長・宇陀市の3者による具体的な進め方や対策方法等を協議しており、3者が協力し、進めていくことの確認を行い、引き続き調整することとしています。



勝井 太郎  
議員



## 移住定住施策・地域おこし協力隊について

**Q** 宇陀市ではこれまで地域おこし協力隊やネクストコモンズラボ（NCL）を通じて移住促進に取り組んできました。これまでの具体的な定着実績と、市としての活動評価を伺います。

**A** 地域おこし協力隊制度を活用し、これまで25名を採用しました。そのうち15名が現在も市内に在住しており、定住率は全国平均の55.7%を上回る60%となっています。市としては、隊員が地域との繋がりを大切にしながら、市の自然や歴史といった地域資源を活かして新たな価値や賑わいを作り出している点を高く評価しています。今後も卒業生が市内で事業を継続できるよう、既存の起業支援等とあわせた伴走型のサポートを継続してまいります。

**Q** 3年間の任期は移住者にとって覚悟を要する高いハードルです。ミスマッチを防ぎ、より幅広い層の呼び込みや関係人口の創出を図るため、短期間の滞

在型制度である「地域おこし協力隊インターン」を導入すべきではないでしょうか。

**A** インターン制度は2週間から3ヶ月間活動し、実際の暮らしや業務を体験することでミスマッチを未然に防ぐ有効な手段です。協力隊として活躍するハードルを下げ、チャンスを広げる魅力的な制度であると認識しています。まずは人口減少や担い手不足といった地域課題の解決に繋がるよう、宇陀市の実情に合わせた「スモールスタート」の形で他自治体の事例も含め前向きに研究・検討を進めていく価値があると考えています。

### ●意見

NCLから生まれた事業の中には、法人化の検討や新ブランド展開、拠点の増設など、当初の起業段階を超えて着実に成長している事例が複数あります。今後は観光と移住の間をつなぐ「インターン制度」を戦略的に活用し、まずはスモールスタートから宇陀市のファンを増やしましょう。石見銀山での取り組みのように成功事例も出てきています。多様な民間パートナーとも連携し、柔軟な発想で持続可能なまちづくりをさらに加速させていきましょう。



南浦 寿雄  
議員



## 「子どもの権利条約」の理念を踏まえた市の施策推進について

- Q** 2023年4月「こども基本法」施行により、自治体に子どもの最善利益を優先する義務が生じた。次期「子ども・子育て支援事業計画」で一人の権利主体として、市政に届ける具体的仕組み作りについて伺う。全国で条例制定が進む中、検討状況を伺う。現在の意見反映状況や相談窓口の課題、パブコメへの参加や学校での制度への認識は。
- A** 課題や実態の結果を踏まえ、施策の充実の取組み推進を図り条例は他自治体動向を研究。模擬議会等機会を設け、考えを表現できる力を身に着ける教育の実践を図る。
- Q** 条約の普及啓発理念の浸透、職員や教育現場、保護者に対し、条約4原則の周知は。
- A** 人権教育等関心と理解深める取組み、関係部署と連携し子ども向け「権利リーフレット」、ホームページへ開設の研究検討を図る。
- Q** 意見反映と居場所保障。アンケートに当事者が直接参画の機会を設けては。不登校やヤングケアラー、

困難を抱える子どもが安心して意見表明できる居場所確保の状況を伺う。

- A** 8年度18歳から39歳へのアンケート・貧困実態調査「ワークショップ」等実施予定。策定後3か年計画で検証していく。

## 移動投票車の導入取組みについて

- Q** 高齢化が進む本市において、民主主義の根幹「投票権の保障」は極めて重要。衆院選時、積雪の中で投票に苦勞した市民の方、移動に困難を抱える住民が政治参加できる環境整備が急務。「一票を守る」象徴として以下伺う。75歳以上の年代別投票率と移動困難な地域の把握状況は。
- A** 年代別報告は求められてはいないが期日前投票等の率は45.2%、困難な地域の把握状況等ご意見ある事は承知している。
- Q** 前回質問以降、導入を検討したか。費用試算や運営体制を研究する考えはあるか。
- A** 選挙管理委員会でも議題に上がるものの課題や近傍にも問い合わせ等検討、郵便投票の充実等研究していく。



八木 勝光  
議員



## プラスチックごみの削減について

- Q** CO2排出による地球温暖化防止は待ったなしです。市の総合計画では、脱プラスチックを地球温暖化対策計画では、2030年度までにCO2の48%削減目標を掲げています。市としての取組み状況をお尋ねします。
- A** 電気自動車、太陽光発電、省エネ住宅改修の普及、公共施設のLED化等に取り組んでいます。ごみの削減では、生ごみ処理機の購入補助(約350台)、新聞紙等の集団回収では16年間で8020tの実績があります。
- Q** 生ごみの減量、資源ごみの集団回収で最後に残るのはプラスチック系ごみです。これを分別収集し、リサイクルすれば、ごみ減量、温暖化防止に役立ちます。宇陀市を環境先進都市とし、「プラスチックごみゼロ宣言」をするよう提案します。
- A** 宇陀市では、「プラスチックごみゼロ宣言」は考えていません。プラスチックごみは分別せずサーマルリサイクルを考えています。
- 意見  
サーマルリサイクルはプラスチックごみを燃やし、その熱を利用して発電・給湯等を行う方法であり、

国際的には温暖化防止には逆行し、環境汚染も招きます。

## 文化・観光資源等のあり方について

- Q** 人麻呂公園内の竪穴式住居及びかぎろひの丘の東屋の経年劣化が酷い状態です。市民や観光客からも早急な改善を求める声が出されています。
- A** 竪穴式住居は、復元するのか撤去するのかを検討します。東屋は、原形への復旧か違う方法があるのか専門家に意見を聞いて調査・検討していきます。
- Q** 重伝建地区にある石景庵はこの6年間指定管理による営業が行われず、実質観光トイレとしての機能しか果たしていません。住民や観光客からは以前のような営業を待ち望む声が多く出されています。早急な改善を求めます。
- A** この施設を行政財産から普通財産としての民間活用も視野に入れて検討し、早急に解決できるようにしていきます。
- 意見  
より多くの訪問者にまた宇陀へ行きたいと思ってもらうためには、宇陀市の観光都市として来訪者へのおもてなしの精神が大切です。来訪者が快適に過ごせるように努めることによって、リピーターを増やすことができます。



多田 興四朗  
議員



## 20周年記念式典で多くの来場者が不思議に思われたことについて

Q 式典で配布された式次第に議長挨拶が削除されていたことについて

A 12月議会で金剛市長の辞職勧告決議案が可決されたので、出席者に様々な受け止め方が生じる可能性があるとの理由で直前に700部(107800円)を刷り直した。

### ●意見

わざわざ和紙に印刷(700部119350円)していたにもかかわらず、直前に再印刷している。市長が個人的理由で議長に挨拶をさせないことは市民、議会を無視していると考えます。

Q 県立医大の学長を招待した理由について、今定例会召集で市長は「学長が政策監を高評価した」と発言したが、記念式典出席者等は二度も一職員である政策監をわざわざ学長が褒めた事が気になったとの事をどう考えているのか。

A 地域医療の課題に向けた連携強化や医療体制の取組、その姿勢を示す為にお招きした。その方(医大の学長)のご挨拶の一端をご紹介させて頂いた。ただそれだけのことです。

## 来庁者用駐車場に職員が堂々とマイカーを停めていることについて

Q ある市民が政策監が頻繁に停めていることに対して市長に尋ねたら「気づかれたあなたが注意されたら」と言い返されたことについて。

A 言ったことは事実。ある人物を侮辱する内容を含むことで毅然とした姿勢を見せた。

Q 今後の駐車対応について

A 公用車が不足している時、職員が止む得ずマイカーを正面駐車場に止めているが、市民に支障の無いよう、新年度から下井足駐車場か北側の奥まった場所に止めるよう指導する。

## エストニア関連事業はやめたのではないのか

Q エストニア関連事業はこれまで1億4千万円投じられている。3年間の実績について説明を聞くが市民にとって全体的な効果が感じられない。一旦休止すべき。続ける必要性とは何か?

A 国内外の企業や教育機関との連携が生まれるなど市の人材育成や産業の可能性を広げる取組として一定の成果があった。この学びを市内で継続できる環境づくりへ展開していく基盤形成ができたと考えている。



中川 ゆり子  
議員



## 民意を置き去りにした統廃合計画の進め方を問う一榛原地域の学校統廃合：誰が、いつ、どこで『3校を1校』と決めたのかー

### ●意見

<推進委員会の進め方に重大な問題>

- ①答申に「3校を1校」とは明記されず。
- ②田淵教育長は「地域で意見をまとめるのをやめてほしい」と発言し、意見集約を制限。
- ③榛小・東小のPTA代表は委員に入らず、地域公平性を欠く。
- ④事前通告なく、委員20名中7名欠席の中、多数決で骨子を決定。

<こども基本法の義務規定の順守は>

Q 法律では、計画策定時、「対象となる子どもの意見反映」が義務付けられた。宇陀市のアンケートは現在の中高生が対象で「対象となるこども」には実施していないのでは。

A 統合対象のこどもに、その時点でアンケートを実施するのは不可能と考えた。

### ●意見

他市では統合時期が未定の段階で意見聴取している。本市では、「対象者の意見反映」なく、計画が策定された可能性が高いと考える。

<議会議決した請願の尊重は>

- ①自治体は「行政」と「議会」の二つの代表で成り立つ。
- ②行政の計画に、「議会」は予算を否決、統廃合は事実上ストップした。
- ③その上、1300名以上の署名による請願が可決され、「東小の存続」は「議会の意思」となった。
- ④教育委員会自身も、「答申」は参考意見だ。“住民の意見を聞き計画策定する”との認識である。
- ⑤「議会の議決は民主主義で最も重い住民の意思」である。採択された請願の尊重を強く求める。

<現在の協議する会は法を順守しているか>

- ①前回の推進委員会の報酬は1日6800円。一方、現在の協議する会は、条例が未設置で、無報酬。
- ②法律では、「職員以外の“外部の者”が参加し意思形成に関わる場合は、附属機関として条例で設置する必要がある」と解される。
- ③協議する会が法的に問題ないか調査が必要である。詳細はQRコードからぜひ動画を!



井戸家 理夫  
議員



## 「榛原こども園・こども家庭センター」 の開設及び周辺環境について

**Q** 榛原こども園及びこども家庭センターの整備について

**A** 宇陀市では「こどもまんなか社会」の実現を目指し、榛原地域の幼稚園と保育園を統合した幼保連携型認定こども園と、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目なく支援を行うこども家庭センターの整備を進めてまいりました。こども達が安心して育ち、保護者が安心できる環境を整え、教育・保育と子育て支援を一体的に提供する拠点として、宇陀市の子育て支援の充実につなげてまいります。

**Q** 避難確保計画の策定状況について

**A** 危機管理監の監修のもと、こども未来課の担当者、保育士などと何度も検討を重ね、実践的な計画となるよう実地の現場検証などを行い、しっかりとした計画として作成を完了しております。避難確保計画のPDCAサイクルを活かすことにより、榛原こども園・家庭センターが災害に強い、安心して楽しい施設になるものと考えています。

\* P (計画) D (実行) C (評価) A (改善) の4段階を繰り返すこと

**Q** こども家庭センターは、母子保健部門、子育て支援部門、相談援助部門の3つが一体となることで、「切れ目のない支援」をいかに具体化していくのか。

**A** 「榛原こども園」という日々子どもたちが通う生活の場に、こども家庭センターを完全併設できたことは、「チーム宇陀」として早期支援に動ける本市の児童福祉政策の最大の強みとなります。母子保健、子育て支援、相談援助の三位一体の機能が、宇陀市の子育て世代にとつての「心の砦」となります。

**Q** 市内での前例がある「キッズゾーン」を指定する必要性があるのではないかと。

**A** 本市では、令和3年8月に、榛見が丘の「しらゆり保育園」付近の道路において、市内で初めてとなる「キッズゾーン」を整備しました。これは、保育所等が行う散歩などの園外活動の安全確保を目的とし、園児等の交通安全意識の向上や、ドライバーへの注意喚起を図るもので、通行車両の速度抑制や歩行者優先の意識向上につながり、園児や児童が安心して通行できるものと認識しております。今後につきましては、施設開設後の交通状況を十分に把握しながら、地域住民や保護者の皆様のご意見も踏まえ、指定を含めた交通安全対策について検討し、安心して通行できる環境の確保に努めてまいります。



廣澤 孝英  
議員



## 過疎化対策のまちづくりについて

**Q** 地域特性に合わせた人口減少対策について、過去5年間の人口推移を見ると、全域では10.4%で、大宇陀地域の13.1%減に対し、菟田野地域は8.0%減と地域差が顕著だ。一律の施策ではなく、各地域の現状を分析し、それぞれの特性に応じた「地域別のまちづくり」の推進について

**A** 人口減は就職や結婚に伴う社会減が主因だが、地域ごとの差異は認識しています。第2次総合計画の人口ビジョンに基づき、現状分析を深めるとともに、自治会やまちづくり協議会との懇談会を通じて地域の声を直接把握し、より実効性の高い地域支援策を展開していきます。

**Q** 地元定住の障壁解消について

**A** 現在の定住支援は「物件の新規取得」が条件であり、親の家での同居等は対象外。二世帯住宅的なことも含め他市を参考に検討していきます。

**Q** 学校統合と地域コミュニティへの影響について

**A** 跡地活用や地域支援施策を強化し、人口減やコミュニティ弱体化の影響を最小限に抑えます。現在のまちづくり協議会等は旧小学校区で形成されており、学校統合で直ちにコミュニティ形態が崩れるとは考えていません。これからも、連合自治会やまちづくり協議会と課題を共有し、市民と行政が双方向で対話を重ね、持続可能な地域づくりを進めます。

## 榛原駅前交流施設「じゅうだテラス」について

**Q** 榛原駅前「じゅうだテラス」の利用状況と活性化の展望について

**A** 年間利用は約4万人と前年比で約7千人増加しました。冬場の電車待ち利用も好評です。桜シーズンにはバス停を巡る企画や近鉄と連携したサイクルトレイン等を実施します。今後は駅前広場の活用や利用が伸びているレンタサイクル等の2次交通の充実を図ります。現在はシニア層の知恵を活かした市直営で成果を上げていますが、将来的な民間活力の導入も視野に、駅前を起点とした市内周遊の促進と「稼ぐ力」の向上により、更なる活性化に努めます。

# 議案と結果

付託先略称  
即決：本会議即決  
総務：総務産業常任委員会  
福祉：福祉文教常任委員会  
予算：予算審査特別委員会

## 全会一致の議案等

付託先	件名	議決結果	付託先	件名	議決結果
即決	専決処分承認を求めることについて(令和7年度宇陀市一般会計補正予算(第7号)について)	承認	予算	令和8年度宇陀市営霊苑事業特別会計予算について	原案可決
即決	専決処分の報告について(令和7年12月29日に発生した事故に係る損害賠償の額を定め和解することについて：危機管理課)	報告	予算	令和8年度宇陀市国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決
総務	宇陀市行政手続条例の一部改正について	原案可決	予算	令和8年度宇陀市介護保険事業特別会計予算について	原案可決
総務	宇陀市大宇陀職員研修所条例の廃止について	原案可決	予算	令和8年度宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算について	原案可決
総務	宇陀市の一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	予算	令和8年度宇陀市下水道事業特別会計予算について	原案可決
福祉	宇陀市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	予算	令和8年度宇陀市立病院事業特別会計予算について	原案可決
福祉	宇陀市国民健康保険条例及び宇陀市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	予算	令和8年度宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算について	原案可決
福祉	宇陀市介護保険条例の一部改正について	原案可決	総務	宇陀市過疎地域持続的発展計画の変更について	原案可決
総務	宇陀市阿騎野農産物加工場条例の廃止について	原案可決	即決	宇陀市教育委員会委員の任命同意について(令和8年3月28日任期満了に伴うもの)	同意
総務	宇陀市火入れに関する条例の一部改正について	原案可決	即決	宇陀市公平委員会委員の選任同意について(令和8年3月28日任期満了に伴うもの)	同意
総務	宇陀市道路占用料に関する条例の一部改正について	原案可決	即決	宇陀市監査委員の選任同意について(令和8年3月28日任期満了に伴うもの)	同意
総務	宇陀市消防団条例の一部改正について	原案可決	即決	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(令和8年6月30日任期満了に伴うもの)	適任
総務	宇陀市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	原案可決	即決	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(令和8年6月30日任期満了に伴うもの)	適任
予算	令和7年度宇陀市一般会計補正予算(第8号)について	原案可決	即決	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(令和8年6月30日任期満了に伴うもの)	適任
予算	令和7年度宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	—	青葉山組合議会議員の選挙について	選挙
予算	令和7年度宇陀市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	—	宇陀市選挙管理委員の選挙について	選挙
予算	令和7年度宇陀市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	—	宇陀市選挙管理委員補充員の選挙について	選挙
予算	令和8年度宇陀市一般会計予算について	原案可決	即決	宇陀市議会会議規則の一部改正について	原案可決
予算	令和8年度宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決			

[○賛成 ×反対 △退席 ▲除斥 ー欠席]

## 賛否が分かれた議案の○×結果

付託先	議員名										結果			
	中川ゆり子	森田明子	南浦寿雄	奥隆	井戸家理夫	亀井雅之	廣澤孝英	松浦利久子	西岡宏泰	八木勝光		勝井太郎	多田與四朗	
宇陀市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	福祉	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	原案可決	
令和8年度宇陀市一般会計予算に対する附帯決議案(※1)	即決	○	×	○	○	×	×	○	×	※2	○	×	○	原案可決
令和8年度宇陀市立病院事業特別会計予算に対する附帯決議案(※1)	即決	○	×	○	○	×	×	○	×		○	×	○	原案可決
令和8年度宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算に対する附帯決議案(※1)	即決	○	×	○	○	×	×	○	×		○	×	○	原案可決

※1 附帯決議とは議決に議会の意見を付けるものです。

※2 議長のため表決権がありません。

## 編集後記

編集委員 松浦 利久子

令和8年1月に市制20周年を迎え、この節目を新たなスタートとして「未来を創るために力を蓄える予算」が第1回3月定例会において成立しました。第2次宇陀市総合計画後期基本計画が策定され、緊縮財政の中にあっても新規事業と継続事業が

計画に基づき実施される予定です。議会は市政運営に対するチェックと支援を重ねながら、より良い市政の実現に向けて二元代表制の一翼を担っています。5月は2024年の市議会議員選挙から折り返しとなる2年が経過します。引き続き、何事にも前向きに、市民の皆さまの負託に応えられるよう引き続き取り組んでまいります。

## 次回6月定例会

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
				本会議 (議案提案)		
7	8	9	10	11	12	13
	本会議 (質疑・付託)			常任委員会	常任委員会	
14	15	16	17	18	19	20
		予算委員会				
21	22	23	24	25	26	27
	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		本会議 (協議・採決)		
28	29	30				

10:00開会(日程・時間等変更の場合があります)

